

「教育」のグローバル展開への取り組み（説明用資料）

2016年9月20日
日本貿易振興機構
サービス産業部
部長 北川浩伸

日本貿易振興機構（ジェトロ）では、2008年より教育業を含めたサービス産業（広義）の海外展開支援を徐々に組成。現在では約50名体制で各種支援事業を実施中。具体的には次の通り。なお、下記2～4には教育業（塾、専門学校、その他各種教育事業者）の参加実績がある。

1. 情報収集

- ・ベストプラクティスの調査（定性的）：半構造化した質問票を用い、留め置き法にて聞き取り調査を実施。
- ・ジェトロ HP 内「インタビュー：サービス産業の国際展開」として公開許諾を得た事例を教育関連企業については3例公開中。

2. （海外）情報の提供

〈スタイルシリーズ〉

- ・海外各都市のライフスタイルを紹介する冊子「スタイルシリーズ」（57都市）を作成し、教育事情をも記事中に盛り込む。（HPよりダウンロード可能〈電子ブック形式もあり〉）。

〈セミナー・シンポジウム〉

- ・国内外で教育業態を含めたサービス産業グローバル化の状況を紹介・議論。

3. 海外事情の視察

- ・海外消費市場視察を主目的とした視察団を多数組成。

4. 個別企業支援

- ・個別企業の海外展開を支援するスキームを複数用意。

5. 大学との連携

- ・スーパーグローバル大学創成支援採択校を中心に包括的連携協定を2015年より順次締結。ジェトロ講座の開設、インターン生の交流、地域貢献事業相互推進などを進める。両者の資源を有機的に活用し、グローバル化を推進。

（参考：締結校名、締結順）

名古屋大学、国際教養大学、関西学院大学、芝浦工業大学、長岡技術科学大学、国際大学、東京外国語大学